



2024年2月2日(金) 第2723号

八幡西ロータリークラブ週報

例会日 毎週金曜日 例会場 千草ホテル 北九州市八幡東区西本町1-1-1

2023～2024年度
会長 坂本 敏弘
副会長 太田 信博
幹事 江藤 賢一



事務局：093-681-0694

本日の例会

- 君が代斉唱
- ロータリーソング「われら日本ロータリアンの歌」
- 来客紹介
- 出席状況の報告
- 祝誕生 櫻井 久紀 君 S44年1月31日
安部 修司 君 S51年2月 1日
- 会長の時間
- 各委員会報告
- ニコニコボックスの報告
- 幹事報告
- 卓 話 「年男新春放談①」
有松 稔晃、金久保 和、溝上智彦の諸君

前例会の出席報告

1月26日(金)

出席報告	例会食事カントリー	1,020Kcal
会員数	(51名)	
当日の出席数		43名
ゲスト		0名
ビジター		0名
会員出席率		84.31%
前々例会の修正出席率		90.20% (1/12)

会長の時間

会長 坂本敏弘 君

ChatGPT4に2050年の北九州市について聞いてみました。

北九州市のビジョン

- 北九州市グリーン成長戦略：この戦略は、2050年に向けてゼロカーボンシティを目指すものです。具体的には、エネルギーの脱炭素化、イノベーションの推進、快適で脱炭素なまちづくり、海外ビジネスの展開などが含まれています。目標として、2030年度までに太陽光発電や風力などの再生可能エネルギー導入量を約3倍の1,400MWに増加させ、約93万トンのCO2削減効果を見込んでいます
- 新たなビジョン及び重点戦略：北九州市は、2024年に新たなビジョンと重点戦略を策定しています。これは、将来の都市像やその実現に向けた取り組みを示すもので、各分野の計画策定やまちづくりに関連しています。
- SDGs未来都市：北九州市は、SDGsの理念に基づく取り組みを進めています。これには、持続可能なビジネスの促進、ダイバーシティの推進、教育、ゼロカーボンシティの実現、アジア諸都市との連携などが含まれています。
- 2050まちづくりビジョン：企業誘致を含むさまざまな取り組みを通じて、北九州市の将来像を構築しています。このビジョンでは、働き方や働く場所に関する意見交換が行われています。
- KitaQ Zero Carbonプロジェクト：このプロジェクトは、市民や企業と一体となって脱炭素化を目指しています。2022年1月から2024年12月までの3年間で、市民や企業による6万件のアクションを創出することを目指しており、社会貢献活動をデジタルポイントで「見える化」する取り組みも含まれています。これらの取り組みは、北九州市が2050年に向けて持続可能な成長と環境への配慮を重視した都市開発を進めている。

2050年の非破壊検査の将来について

2050年における非破壊検査（Non-Destructive Testing, NDT）の展望を考える際、現在の技術動向や将来の技術発展を考慮に入れることが重要です。以下に、2050年における非破壊検査の可能性について概観します。

- 高度化されたセンサー技術
- AIと機械学習の統合
- リモートおよび自動検査技術
- 統合型診断システム
- 拡張現実(AR)および仮想現実(VR)の活用
- 材料の発展
- 持続可能性への焦点

幹事報告

幹事 江藤賢一 君

1) 例会変更のお知らせ

★門司西RC

- 2月 8日(木)⇒25日(日)10:00～ 出光美術館
2月15日(木)12:30～ 戸上神社会館
2月22日(木)⇒20日(火)18:30～ THE BANK MOJIKO

★戸畑RC

- 2月22日(木)⇒19日(月)12:30～ 西日本工業倶楽部

同好会報告

ゴルフ同好会 松尾 和典 君

1月21日行われました第3回目のコンペの結果を発表いたします。3位が大林さん、2位が新家さん、優勝は98をたたいた私が優勝させて頂きました。小嶋さんと緒方さんというベストメンバーに恵まれまして、自分が決めたハンデで優勝して、これは幹事は辞められないということで次回も頑張ります。ありがとうございます。

ニコニコボックス

- ・神尾会員「職業奉仕」についてよろしく願います。
伊豆、江藤、坂本、太田(吉)、小嶋、柿本、谷、村山、山口高嶋の諸君
- ・伊豆先生写真ありがとうございました。
波多野、八尋、有松、井上、野田、安東、稲富、藤本、吉田藤村、尾崎の諸君
- ・卓話頑張ります。ごゆつくりされて下さい。 神尾君
- ・誕生自祝 太田(信)、 岩崎の諸君
- ・早退のお詫び 宮島君

誕生祝い

岩崎 員久 君 昭和33年1月24日

1月24日で66歳になりました。1月1日の元旦に米山奨学生のお二人が我が家に遊びに来まして一緒に新年会を楽しんでいただきました。また、先週の日曜日に小学生5年生の孫が遊びきて、誕生日ケーキを自作で作ってくれました。ひいき目ではく市販のケーキより美味しかったです。また、今年一年間頑張っていますのでよろしくお願い致します。

太田 信博 君 昭和41年1月23日

1月23日で58歳になりました。日が良かったのか社員からも家族からもバチーして頂けたんですけど、娘からドキッとすることを言われました。最近お母さん優しいのは大事なことで、電球が切れる前は明るくなるのと同じで気を付けときと言われました。考えてみたら沢山ありすぎて皆さんの奥様は最近優しいですか？本当にありがとうございます。



卓 話

「職業奉仕の基礎知識」 神尾 康生 君

第2700地区の職業奉仕委員会は、カウンセラー及び7名の地区委員にて、卓話、職業奉仕に関する勉強会、地区研修・協議会での研修会等を実施しています。本日は、ロータリーにおける職業奉仕の位置づけ等について時代の流れにに応じてご案内します。ロータリー発祥後、伝統的には倫理感を重んじてと事業を行うことの重要性が説かれ、事業を営んだ結果として、取引先や従業員等、そして自らの金銭的・精神的な満足を得られることが重んじられました。また、個人や事業を通じて、社会に奉仕すること、さらに最近では、個人のみならずクラブとしての奉仕活動を職業上の手腕を用いて実施することも、職業奉仕に含まれるようになりました。「ロータリーの目的」や「五大奉仕部門での職業奉仕の記述」は、ロータリーにおける職業奉仕の位置づけやその重要性を明確に示しています。特に、ロータリーの第2モットーである「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」や「四つのテスト」は、これらを自らの仕事に当てはめ自問自答することで、利己と利他、自らが営んでいる事業が本当に社会に役立っているか、奉仕の理念を実践できているか等、有益なヒントが得られると思います。時代の要請により職業奉仕の考え方に変化あれど、ロータリークラブは職業人の集まりであり職業上の手腕を用いて奉仕をするという点において、他多くの慈善団体等にはない特有性があります。本日の卓話で個々のロータリアンが自らの職業奉仕概念を構築していくことの一助となれば幸いです。

次回例会のお知らせ

2月9日(金)

卓話「年男新春放談②」

緒方 忠、安部修司の諸君

